



## 岐阜県鋳工業指数（平成24年5月分）

生産指数 前月比 4.9%の上昇

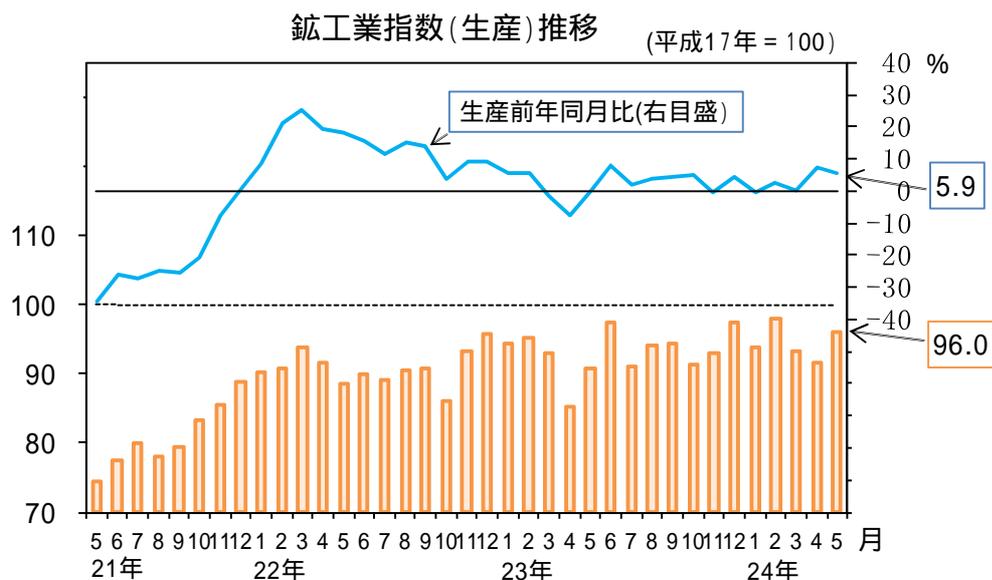
### 1 概況

平成24年5月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数でみると、化学工業、一般機械工業等が低下したものの、電子部品・デバイス工業、電気機械工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は4.9%増と3カ月ぶりに上昇した。また、出荷指数は7.1%増と前月に引き続き上昇し、在庫指数は0.7%減と4カ月ぶりに低下した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は5.9%増となり、4カ月連続で前年を上回った。

(平成17年 = 100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	96.0	4.9	87.9	5.9
出荷	100.0	7.1	90.3	10.7
在庫	118.7	0.7	116.8	7.5



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。  
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、スチール又はステンレスシャッター、軽金属板製品（産業用品）等が増加したものの、アルミサッシ、ボルト・ナット等が減少したため、1.7%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は6.3%増と上昇に転じ、在庫は7.0%減と低下に転じた。

機械工業の生産は、金型、旋盤等が減少したものの、電子回路基板、単相誘導電動機等が増加したため、11.7%増と3カ月ぶりに上昇した。また、出荷は10.7%増と3カ月ぶりに上昇し、在庫は2.6%減と低下に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、触媒担体・セラミックフィルタ、ガラス製品（容器類）等が減少したものの、生コンクリート、タイル（陶磁器製タイル）等が増加したため、0.1%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は0.6%増と上昇に転じ、在庫は1.5%増と前月に引き続き上昇した。

化学工業の生産は、活性炭が増加したものの、医薬品、メラミン樹脂が減少したため、10.4%減と低下に転じた。また、出荷は8.5%減と低下に転じ、在庫は2.4%増と4カ月連続で上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製容器、パイプ等が減少したものの、ホース（プラスチック製）、プラスチック製フィルム等が増加したため、1.8%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は2.6%増と前月に引き続き上昇し、在庫は2.0%減と3カ月連続で低下した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
金属製品工業	98.4	1.7	28.9	107.2	6.3	49.5	120.8	7.0	51.5
機械工業	103.0	11.7	13.7	108.5	10.7	16.4	124.4	2.6	7.8
一般機械工業	82.8	4.7	15.1	113.6	16.0	0.5	-	-	-
電子部品・デバイス工業	99.0	66.1	24.3	100.6	64.1	23.8	-	-	-
輸送機械工業	124.3	2.0	68.4	115.0	2.0	54.1	-	-	-
窯業・土石製品工業	85.1	0.1	0.6	80.5	0.6	2.0	92.0	1.5	8.7
化学工業	96.0	10.4	21.7	94.2	8.5	18.9	102.4	2.4	4.5
プラスチック製品工業	104.5	1.8	1.1	109.1	2.6	1.5	85.2	2.0	7.3

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

